

中学校2年生 *単元確認テスト* 1学期①			式の計算
組 番	名 前		/10

1 次の多項式は何次式か答えなさい。(1点×3)

(1) $3x^2 - x + 5$

(2) $8a + 6b$

(3) $7x^2y + xy - 4x$

2 次の計算をなさい。(1点×4)

(1) $3a - 4b + 5a - 5b$

(2) $4x^2 - 2x - 3x^2 + 7x$

(3) $(5x + 2y - 6) - (7x - 3y + 1)$

(4) $3(a - 2b) + 2(a + b)$

3 次の計算をなさい。(1点×3)

(1) $3a^2b \times 4b$

(2) $(-6a)^2$

(3) $8x^2y \div (-2xy)$

中学校 2 年生 * 単元確認テスト * 1 学期②			文字式の利用
組 番	名 前		/10

1 次の数量を表す式をつくりなさい。(1 点×2)

(1) 十の位の数が x 、一の位の数 y である 2 けたの整数

(2) 連続する 3 つの整数のうち真ん中の整数を m としたとき、残りの 2 つの整数

と

2 バラで 1 個ずつ売られているトマトと、3 個入りのパックで売られているトマトがある。トマトを全部で 20 個買うとき、次の問いに答えなさい。(1 点×2)

(1) トマトをバラで x 個、パックで y パック買うとき、 x と y の関係を式で表しなさい。

(2) トマトをバラで 5 個買うとき、パックはいくつ買うことになるか答えなさい。

パック

3 次の等式を [] の中の文字について解きなさい。(1 点×3)

(1) $x + 4y = 2$ [x]

(2) $3a - 5b = 6$ [b]

(3) $\ell = 2\pi r$ [r]

4 次の左の 内の言葉と右の 内の言葉をつなげた文が常に正しくなるように、・と・を線で結びなさい。(1 点×3)

連続する 3 つの整数の和は	・	・	偶数になる。
奇数と奇数の和は	・	・	3 の倍数になる。
連続する 5 つの整数の和は	・	・	5 の倍数になる。

中学校2年生 *単元確認テスト* 1学期③		連立方程式	
組 番	名 前		/10

1 次の にあてはまる数または言葉を答えなさい。

(1) $2x + 3y = 7$ のように、2つの文字をふくむ1次方程式を 元 次 方程式という。(2点)

(2) 連立方程式を解く方法について、2つの式を足したり、引いたりすることで、文字を消去して解

く方法を 法、一方の式を他方の式に代入して文字を消去して解く方法を

法という。(1点×2)

2 次の連立方程式を解きなさい。(1点×6)

(1)
$$\begin{cases} 3x - y = 7 \\ 2x + y = 3 \end{cases}$$

(2)
$$\begin{cases} x - y = -4 \\ 3x - 5y = -14 \end{cases}$$

$x =$, $y =$

$x =$, $y =$

(3)
$$\begin{cases} 3x - 2y = 11 \\ 4x - 7y = 6 \end{cases}$$

(4)
$$\begin{cases} y = x - 1 \\ 3x + y = -17 \end{cases}$$

$x =$, $y =$

$x =$, $y =$

(5)
$$\begin{cases} 2(x - y) + y = -1 \\ 3x + y = 6 \end{cases}$$

(6)
$$\begin{cases} 0.3x + 0.2y = 1 \\ \frac{1}{2}x + \frac{5}{6}y = \frac{8}{3} \end{cases}$$

$x =$, $y =$

$x =$, $y =$

中学校 2 年生 * 単元確認テスト *		1 学期④	連立方程式の利用
組 番	名 前		/10

- 1 ある美術館に入るとき中学生 2 人と大人 3 人では 1 9 0 0 円、中学生 3 人と大人 2 人では 1 6 0 0 円かかります。中学生の入館料を x 円、大人の入館料を y 円として、次の問いに答えなさい。
- (1) 連立方程式をつくりなさい。(2 点)

$$\begin{cases} \square \\ \square \\ \square \\ \square \end{cases}$$

- (2) 中学生の入館料と大人の入館料を求めなさい。(1 点)

中学生の入館料 円 , 大人の入館料 円

- 2 太郎さんは、A 地点から B 地点までの 2 6 km を移動しました。太郎さんは、はじめ時速 1 0 km で走って、途中から時速 3 km で歩き、全体で 4 時間かかりました。次の問いに答えなさい。
- (1) 太郎さんが走った道のりを x km、歩いた道のりを y km として連立方程式をつくりなさい。(2 点)

$$\begin{cases} \square \\ \square \\ \square \\ \square \end{cases}$$

- (2) 花子さんは、太郎さんが走った道のりと歩いた道のりを求めるために、次のような連立方程式をつくりました。花子さんは何を x 、 y として考えたのか答えなさい。(1 点)

$$\begin{cases} x + y = 4 \\ 10x + 3y = 26 \end{cases}$$

$x \cdots \qquad \qquad \qquad , \quad y \cdots$

- (3) 太郎さんが走った道のりと歩いた道のりを求めなさい。(1 点)

太郎さんが走った道のり k m, 歩いた道のり k m

- 3 大小 2 つの数があり、その差は 2 4 です。また、大きい数から 3 をひいた数は、小さい数の 4 倍に等しい。大きい数を x 、小さい数を y として次の問いに答えなさい。
- (1) 連立方程式をつくりなさい。(2 点)

$$\begin{cases} \square \\ \square \\ \square \\ \square \end{cases}$$

- (2) 2 つの数を求めなさい。(1 点)

大きい数 , 小さい数